

農福連携で担い手確保へ

農業者が福祉関係者と視察



京丸園側の取り組み内容を学習

J A はだの、市や社会福祉協議会など連携して、県が進める「農福連携マッチング等支援事業」に取り組んでいる。10月23日と11月5日に農業法人の京丸園を視察した。

力を発揮しやすい「仕組み」を

同事業は、農業者の担い手不足への対策と、障がい者の就業機会確保を目的に、県が取り組んでいる。農業者と障がい者とのマッチングを進めるため、農業関係者と福祉関係者の双方に、研修や視察などの機会を提供している。視察では参加者が、同社の鈴木厚志代表から、農業現場で知れる障がい者や身体・精神などに障がいのある人を雇用することについて説明を受けた。野菜の定植や収穫、



ポスターを掲示して開園準備を進める農家

袋詰めなど、一人一人に合った作業を見つけ、力を出しきる。今後は、農業者と社会福祉法人などのマッチングの場を用意する他、マッチングが成立した場合は、農福連携コーディネーターを派遣してサポートしていく。



花台に飾り付ける部会員

「花の日」に地場産PR

じばさんずに秦野の花装飾

花き部会は2日、じばさんずの花コーナーを、施同部会の装飾展示は、部員が生産するさまざまな種類の花で飾り付けた。秦野産の花の魅力を広げようと、11月3日を「花の日」と定めて毎年取り組んでいる。今年も「次世代国産花き産業確立推進事業」を活用した、県産花きの消費拡大に向けた取り組みが、

J A はだの

発行 秦野市 農業協同組合 (神奈川県) 〒257-0015 秦野市平沢477 電話 0463(81)7711(代) 発行責任者 宮永 均 印刷所 (株)JA情報サービス

今月の特集 4~5面 カレンダー絵画作品を紹介 J A はだの、組合員向けに2021年オリジナルカレンダーを発行した。7~12月に掲載した絵画コンクールの入賞作品と受賞者を紹介する。



葉ニンニクの生育を確認する山口さん夫妻

良質な葉ニンニクをどうぞ

葉ニンニク研究会は、良質な葉ニンニクを生産している。特産センター渋沢店など、有の地で野生動物による被害が少ないことから、鳥獣被害が多い地域でも栽培しやすい。会員の一人、堀西の山口啓三さんは、妻のエイ子さんと共に



どで販売を始める予定だ。山口さんは「葉ニンニクは栄養価が高く、野菜炒めや汁物、鍋などいろいろな料理に合う。多くの人に食べてもらいたい」と笑顔を見せた。(2面に関連記事)

J A は組合員の資産形成・資産運用のサポートとして、投資信託を取り扱っています。「人生100年時代」といわれている今の時代、無理のない金額でつづつ、じっくりと長期投資

投資信託

始めませんか 始めてみませんか。まずはJ Aへご相談ください。投資信託で成約特典もあります。詳しくは各支所・支店または信用課まで。81-7716

鶴巻北の原郁夫さん、恵美子さん夫妻は、代々受け継ぐ約3・5畝の水田で米を生産している。J Aは米を納める農家として、安定的に良質な米を生産する原さんを選定した。

鶴巻北の原さんは米



献納用の米を手にする原さん夫妻

原さんは、丹精して栽培した米「はるみ」約50kgを用意。10月21、22の両日に、本所で営農課職員と共に白米を一粒一粒チェックし、形のきれいな米だけを選別した。

手作りの専用袋に、この上なく栄誉なこと。夫婦で協力しながら大切に育てた米を献納できてとてもうれし」と笑顔を見せた。原さん夫妻は「米作りを大切にしたい」と笑顔を見せた。

市内の生産者が、新嘗祭は、毎年11月23日祭(いなめさ)に供に皇居にある宮中三殿の神饌(しんせん)と神嘉殿(しんかでん)で、米と粟を納めた。執行される宮中祭祀。

新嘗祭に新穀を献納

市内の生産者 栄誉を胸に

J A はだの、スマートフォン・カウントを開発しています。農産物やJ A の情報を発信して、アプリ「インスタグラム」にアップします。下記QRコードを



み取り、ぜひフォローや「いいね」をお願いします。お問い合せは組織教育課まで。81-7714

接近! おじいちゃん



落合の 関野 勇さん(83)

「半立」にこだわり、有機肥料や油かす、米ぬかなどを使用して、安全・安心で良質な落花生を生産している。地域の活動にも力をいれている関野さんは、J A の理事や生産組合長などを歴任し、今年新型コロナウイルスの影響で開かれた2000年には、事務所の完成を記念してゴルフ大会を開催。大会をきっかけに「J A はだの東支所ゴルフ同好会」を立ち上げた。

地域との交流を大切に

関野さんは「農業や趣味を楽しみながら、地域の人のつながりを大切にしていきたい」と笑顔を見せた。

精製した粟を袋に詰める草山さん。草山さんは「初めての栽培で手探りだったが、先輩農家の指導のおかげで、品質の良いものができた。献呈できているのも名譽に思」と話した。



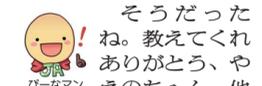
精製した粟を袋に詰める草山さん

やえのちゃんぴーなマンの「JAってなに??」

本所農業団地センターの入り口に、また石碑を見つけたよ。「賀川豊彦」って書いてあるけど、確か消費組合設立運動のリーダーとして活躍した人だよ。正解! 石碑はJ A はだの創立25周年を記念して設置した。豊彦が秦野市に滞在していた際に詠んだ「さすらひの相模の山路雨ははれて旅になやめる我に日の照る」という歌を刻んであるわ。豊彦は「利益より人間尊重の社会」という精神を説き続けた偉大な人物よ。そうだったね。教えてくれてありがとう、やえのちゃん。他にもJ A はだのにある石碑を探してみようかな。



「人間尊重」の精神を刻む



地域振興作物

エゴマの集荷続く



エゴマを収穫する宮村さん

鳥獣忌避効果で被害なく

JAはだの管内で10月下旬、JAが地域振興作物の一つとして位置付けているエゴマが収穫のピークを迎えた。TAC(地域農業の担い手)に出向くJA担当者、が12月中旬までに集荷、「はだの生搾りえごま油に加工して、はだの生搾りえごま油に加工して販売する予定だ。」
エゴマは、鹿やイノシシなどに対して忌避効果を持つ特有のおいが特徴で、鳥獣被害が多発している地域でも栽培しやすい作物。今年は8人の生産者が、約50坪の畑で



電気柵研修会で設置方法を学ぶ

栽培した。宮村さんは「TACとができる。地域の特性を生産者の一人、北矢名に気軽に相談でき、販路に合った品目として、今の宮村彰造さんは、5年ももつかりできているの、後も生産していきたい」
と意気込んでいる。JAは、

電気柵の設置学ぶ



電気柵研修会で設置方法を学ぶ

た。宮村さんは「TACとができる。地域の特性を生産者の一人、北矢名に気軽に相談でき、販路に合った品目として、今の宮村彰造さんは、5年ももつかりできているの、後も生産していきたい」
と意気込んでいる。JAは、

鮮やかな花楽しんで 本所花壇を植え替え



花壇を植え付ける部員

青年部は10月22日、本所の玄関前にある花壇の

7月 お神輿



山口 陽向 (渋谷小5年)
3年生から参加している地域のお祭りをテーマにしました。お神輿(みこし)を細かく描くのが大変でした。

8月 海辺の向日葵



久保寺 蘭 (北小6年)
立体感を出すことを意識して向日葵(ひまわり)に影を付けたり、奥行きを出すために明暗を付けたりしました。

9月 秋と田んぼと私

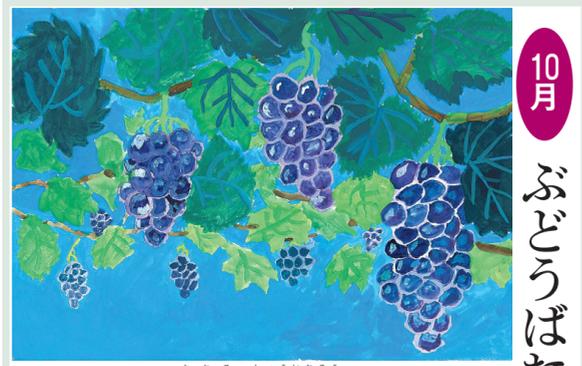


野村 歩加 (南小3年)
絵を描くことが好きなので、お母さんに教わりながら、筆の使い方にこだわりました。

絵画コンクール

入選作 壁に掛けてほっこり

JAはだの11月、組合員向けに2021年オリジナルカレンダーを発行しました。組合員、職、JAの行事の他、市の行事「子どもたちが一生懸命、7、12月に掲載した作品訪問日などで正・准組合員に1人や祭りなどの予定も掲載して、描いたのが伝わってくる」と好評と受賞者を紹介します。



金子 周一郎 (堀川小2年)
ブドウに光が当たっている様子を白色で表現して、おいしそうに見えるように頑張りました。



森谷 来春 (北小4年)
鶏の毛並みを表現するために、一羽一羽の羽毛をきれいに描くことを頑張りました。



千代延 里桜 (堀川小4年)
雪の色がきれいになるように工夫して塗りました。鶴の足を描くのが難しかったです。

JAはだの11月、組合員向けに2021年オリジナルカレンダーを発行しました。組合員、職、JAの行事の他、市の行事「子どもたちが一生懸命、7、12月に掲載した作品訪問日などで正・准組合員に1人や祭りなどの予定も掲載して、描いたのが伝わってくる」と好評と受賞者を紹介します。

No.448

発見 旗長り

平沢で「中華料理 双龍」を営む南矢名の高橋浩臣さんは、市内で生まれ育った。高校卒業後に静岡県のホテルに住み込みで勤務。料理配膳などを担当した後、調理を任される

身近な中華料理店に



ようになり、料理の楽しさを知った。その後、調理を任される。来店する方に合った料理を提供している。35歳の時に独立し、都内で自身の店を7年間経営。市内に戻り、2017年に同店をオープンした。中華料理は、火力が命、とも言われています。家庭のコンロでは出ないような強い火力で作る中華料理のおいしさに魅了され、多くの人に味わってほしいと思ったからです。

「峠漬」今年も販売 無添加、材料にこだわり 茨城の峠地区で活動する加工グループ「峠屋」。「峠漬」は、1袋にナール「峠漬」は、6日かス、キューリ、ダイコンら特産品「峠漬」を販売。1976」は、6日かス、キューリ、ダイコンら特産品「峠漬」を販売。1976」は、6日かス、キューリ、ダイコンら特産品「峠漬」を販売。

華麗な100点 「菊花展」 菊花会は、4日から8日までの5日間、じほさんす敷地内特設ブースで「菊花展」を開いた。会員13人が出品した華麗な

会場には「盆養や」だるま」に仕立てた大菊やスプレー菊など、多種多様な菊100点が並んで、展示が行った。展示した菊は、盆養やだるま」に仕立てた大菊やスプレー菊など、多種多様な菊100点が並んで、展示が行った。

南矢名の「高橋 浩臣さん(48)

来店する方に合った料理を提供している。35歳の時に独立し、都内で自身の店を7年間経営。市内に戻り、2017年に同店をオープンした。

「峠漬」と「峠の粕漬」を手にするメンバー

完成した文集を手にする山口会長

「菊花展」

告知板

土壌診断の実施

田や畑の土壌を分析し、適切な施肥管理によって生産性や品質を向上させるため、土壌診断を実施します。

◎土壌(分析サンプル)の提出 12月27日(日)までに各支所・支店または営農課へ提出

◎対象作物 春野菜、その他

◎分析・診断項目 p H(水素イオン指数)、EC(電気伝導度)、硝酸態窒素、リン酸、カリ、石灰、苦土

◎採土袋 各支所・支店または営農課で配布。袋が足りない場合は封筒での代用も可能です。

◎分析用の土は日陰で乾燥させ、ふるいに通してから袋に入れてください。量は、ふるいを通して土は袋半分、通してない土は袋いっぱい入れてください。

◎採土した田や畑の地番の他、自宅住所も記載してください。

◎診断結果 2021年2月中旬に処方箋を付けて郵送

お問い合わせは営農課まで。☎81-7718

コンサルトの年末年始業務について

㈱協同コンサルトは、この年末年始の業務は、年内は12月26日(土)まで、新年は1月7日(木)からです。ご不便をお掛けしますが、ご理解をお願いします。

お問い合わせは㈱協同コンサルトはだのまで。☎81-2339

加工相談会を開催

農産加工品をテーマにした相談会です。ご来店でもお気軽にご参加ください。

◎日時 12月17日(木) 午前10時～午後4時

◎場所 本所農産団地

センター2階 調理実習室

◎内容 午前は、県農業技術センターの職員による葉ニンニクを使った加工品作りの講義・実演。午後は、個別の相談をお受けします。

お問い合わせは生活福祉課まで。☎72-766

「肉の日」毎週木曜日と29日

店頭価格から5%引き。

◎12月8日(火)は定休日です。

◎12月31日(木)は、午後3時までの営業です。

※新型コロナウイルス感染症の影響により、試食イベントは休止しています。他のイベントも変更になることがありますので、ご了承ください。



今月の生産者

堀西の 平 謙太郎さん

生産品目 野菜苗や花苗を年間約150品

トマトやキャベツなどの野菜苗を約50品目、パンジーやピオラなどの花苗を約100品目栽培しています。今の時期は、スナップエンドウやソラマメの他、ジュリアンなどの苗を出荷しています。豆類は肥料を与えすぎないことが栽培のポイントです。ぜひ育ててみてください。

◎時間 午前8時～午後7時 ※時間内でシフト制

◎待遇 社会保険完備

◎交通費規定支給・車通勤可

お問い合わせは、じはださんまで。☎81-7707

ぬいぐるみ・人形供養祭を中止

今年度のぬいぐるみ・人形供養祭は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、開催を中止します。皆さまのご理解をお願いします。

お問い合わせはJAセシモニホールはだのまで。☎83-2727

鶴巻支店本町支所 貸金庫の利用を

お問い合わせはJAセシモニホールはだのまで。☎81-0019

図書室のご案内

本所農産団地センター3階の図書室には、農業をはじめ、料理やガーデニング、健康など、生活に役立つジャンルの本が5000冊以上並んでいます。

お問い合わせは本町支所まで。☎81-0019

図書室のご案内

本所農産団地センター3階の図書室には、農業をはじめ、料理やガーデニング、健康など、生活に役立つジャンルの本が5000冊以上並んでいます。

お問い合わせは本町支所まで。☎81-0019

じはださん NEWS

【12月のイベント】

☆「産地商品の特売」1日(火)、15日(火)、22日(火)

産地間提携を結ぶJAの農産物や加工品などを特別価格で販売します。

☆「旬の果物・野菜フェア」5日(土)、6日(日)、26日(土)、27日(日)

秦野産の旬の果物や野菜にスポットを当てて販売します。

☆「シクラメンフェア」12日(土)、13日(日)、19日(土)、20日(日)

秦野産のシクラメンを多数ご用意し、特別価格で販売します(一部商品を除く)。地方発送もできます。

☆「年末市」28日(月)、29日(火)、30日(水)

野菜の他、餅や煮豆などの正月用品をご用意します。

☆「たまごの日」毎週月、金曜日

店頭価格から10%引き。「みくるべたまご」は除く。

☆「お米の日」毎週水曜日

店頭価格から10%引き。

オリジナル手拭い製作



完成したオリジナル手拭い

結束力強化し部PR

手拭いは、白地に紺色でJAのオリジナルキャラクター「やそのちゃん」や、「ぴーなマン」のイラストなどデザインしてあります。色鮮やかで色あせにくく、裏表の区別なく、

結束力強化し部PR

手拭いは、白地に紺色でJAのオリジナルキャラクター「やそのちゃん」や、「ぴーなマン」のイラストなどデザインしてあります。色鮮やかで色あせにくく、裏表の区別なく、

親子でリース作り

女性部が協力し子育て支援

JAはだのは6日、本所で子育て支援活動「ままもトクラブ」を開き、携して手遊びや読み聞かした。市内在住の未就学児をせなど、さまざまな内容とその親7組16人が参加を企画し、親子や参加者同士との交流を深めるものも。秦野産の農産物を使ったおやつも提供していたが、今年は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、提供は中止した。参加人数も減り、開催時間も短く、徹底した。

結束力強化し部PR

手拭いは、白地に紺色でJAのオリジナルキャラクター「やそのちゃん」や、「ぴーなマン」のイラストなどデザインしてあります。色鮮やかで色あせにくく、裏表の区別なく、



農業理解へ児童受け入れ

西大竹の多田邦晃さん

西大竹の多田邦晃さんは、地域の児童に農業への理解を深めてもらおうと、3年ほど前から市立南が丘小学校3年生の見学を受け入れていた。16日には、児童約100人が多田さんの畑を訪れた。

多田さんは、秦野で栽培されている農産物の種類などを児童に紹介。かつて盛んなった葉タバコ栽培をはじめとした秦野の農業の歴史や、市場と直売所での販売方法の違いについても説明した。児童はホウレンソウやハクサイ、ニンジンなどの農産物を観察し、それぞれの特徴を確かめた。

多田さんは「畑の見学をきっかけに、地域の農業に興味を持ってもらえればうれしい」と笑顔を見せた。

あの人

お問い合わせは、じはださんまで。☎81-7707

ぬいぐるみ・人形供養祭を中止

今年度のぬいぐるみ・人形供養祭は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、開催を中止します。皆さまのご理解をお願いします。

お問い合わせはJAセシモニホールはだのまで。☎83-2727

鶴巻支店本町支所 貸金庫の利用を

お問い合わせはJAセシモニホールはだのまで。☎81-0019

図書室のご案内

本所農産団地センター3階の図書室には、農業をはじめ、料理やガーデニング、健康など、生活に役立つジャンルの本が5000冊以上並んでいます。

お問い合わせは本町支所まで。☎81-0019

図書室のご案内

本所農産団地センター3階の図書室には、農業をはじめ、料理やガーデニング、健康など、生活に役立つジャンルの本が5000冊以上並んでいます。

お問い合わせは本町支所まで。☎81-0019



あの人

お問い合わせは、じはださんまで。☎81-7707

ぬいぐるみ・人形供養祭を中止

今年度のぬいぐるみ・人形供養祭は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、開催を中止します。皆さまのご理解をお願いします。

お問い合わせはJAセシモニホールはだのまで。☎83-2727

鶴巻支店本町支所 貸金庫の利用を

お問い合わせはJAセシモニホールはだのまで。☎81-0019

図書室のご案内

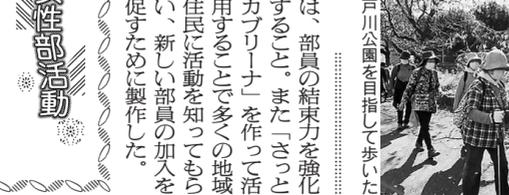
本所農産団地センター3階の図書室には、農業をはじめ、料理やガーデニング、健康など、生活に役立つジャンルの本が5000冊以上並んでいます。

お問い合わせは本町支所まで。☎81-0019

図書室のご案内

本所農産団地センター3階の図書室には、農業をはじめ、料理やガーデニング、健康など、生活に役立つジャンルの本が5000冊以上並んでいます。

お問い合わせは本町支所まで。☎81-0019



あの人

お問い合わせは、じはださんまで。☎81-7707

ぬいぐるみ・人形供養祭を中止

今年度のぬいぐるみ・人形供養祭は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、開催を中止します。皆さまのご理解をお願いします。

お問い合わせはJAセシモニホールはだのまで。☎83-2727

鶴巻支店本町支所 貸金庫の利用を

お問い合わせはJAセシモニホールはだのまで。☎81-0019

図書室のご案内

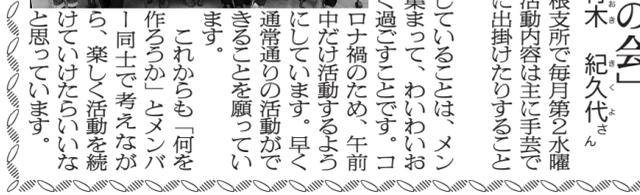
本所農産団地センター3階の図書室には、農業をはじめ、料理やガーデニング、健康など、生活に役立つジャンルの本が5000冊以上並んでいます。

お問い合わせは本町支所まで。☎81-0019

図書室のご案内

本所農産団地センター3階の図書室には、農業をはじめ、料理やガーデニング、健康など、生活に役立つジャンルの本が5000冊以上並んでいます。

お問い合わせは本町支所まで。☎81-0019



あの人

お問い合わせは、じはださんまで。☎81-7707

ぬいぐるみ・人形供養祭を中止

今年度のぬいぐるみ・人形供養祭は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、開催を中止します。皆さまのご理解をお願いします。

お問い合わせはJAセシモニホールはだのまで。☎83-2727

鶴巻支店本町支所 貸金庫の利用を

お問い合わせはJAセシモニホールはだのまで。☎81-0019

図書室のご案内

本所農産団地センター3階の図書室には、農業をはじめ、料理やガーデニング、健康など、生活に役立つジャンルの本が5000冊以上並んでいます。

お問い合わせは本町支所まで。☎81-0019

図書室のご案内

本所農産団地センター3階の図書室には、農業をはじめ、料理やガーデニング、健康など、生活に役立つジャンルの本が5000冊以上並んでいます。

お問い合わせは本町支所まで。☎81-0019

2020年度女性部座談会日程表

下記の日程で女性部座談会を開催します。多くの部員の出席をお願いします。

日時	会場	会場
9:30~10:30	会場	会場
12月3日(木)	大根支所(大根)	養毛下会館(東)
	南支所(南)	上支所(上)
12月4日(金)	東部自治会館(大根)	本町支所(本町)
	名古屋会館(東)	宮町会館(南)
12月7日(月)	東支所(東)	
	西支所(西)	
12月8日(火)	鶴巻支店(大根)	三屋会館(北)
	西支所(西)	
12月9日(水)	西大竹会館(南)	南平会館(大根)
		菩提中会館(北)

あの人

お問い合わせは、じはださんまで。☎81-7707

ぬいぐるみ・人形供養祭を中止

今年度のぬいぐるみ・人形供養祭は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、開催を中止します。皆さまのご理解をお願いします。

お問い合わせはJAセシモニホールはだのまで。☎83-2727

鶴巻支店本町支所 貸金庫の利用を

お問い合わせはJAセシモニホールはだのまで。☎81-0019

図書室のご案内

本所農産団地センター3階の図書室には、農業をはじめ、料理やガーデニング、健康など、生活に役立つジャンルの本が5000冊以上並んでいます。

お問い合わせは本町支所まで。☎81-0019

図書室のご案内

本所農産団地センター3階の図書室には、農業をはじめ、料理やガーデニング、健康など、生活に役立つジャンルの本が5000冊以上並んでいます。

お問い合わせは本町支所まで。☎81-0019

あの人

お問い合わせは、じはださんまで。☎81-7707

ぬいぐるみ・人形供養祭を中止

今年度のぬいぐるみ・人形供養祭は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、開催を中止します。皆さまのご理解をお願いします。

お問い合わせはJAセシモニホールはだのまで。☎83-2727

鶴巻支店本町支所 貸金庫の利用を

お問い合わせはJAセシモニホールはだのまで。☎81-0019

図書室のご案内

本所農産団地センター3階の図書室には、農業をはじめ、料理やガーデニング、健康など、生活に役立つジャンルの本が5000冊以上並んでいます。

お問い合わせは本町支所まで。☎81-0019

図書室のご案内

本所農産団地センター3階の図書室には、農業をはじめ、料理やガーデニング、健康など、生活に役立つジャンルの本が5000冊以上並んでいます。

お問い合わせは本町支所まで。☎81-0019

休日年金相談会

これから年金を受け取る皆さまの複雑な受給手続きの
お手伝いをさせていただきます。
社会保険労務士がご相談にお応えします。

◎来場の方に記念品を進呈

日付・場所 **12月13日(日)本町支所**

※時間は午前9時～午後4時まで。どなたでもご相談いただけます。
※感染症などの状況により、中止になる可能性があります。開催状況はJAはだのホームページをご確認ください。

できるだけ事前予約をお願いします

信用課 TEL.81-7716

組合員参加の協同組合運動を



農業まつりで堆肥を無料配布



有望品種のキウイフルーツ「丹沢レッド」

風土に合った品種を提案

JAはだのは例年、9月から10月にかけて「秋の座談会」を開催しています。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、組合員の皆さまの声を書面やメールでお寄せいただく方法に変更しました。

9月28日から10月9日までに、18人から44件の意見・要望が寄せられました。

これらの意見・要望は、担い手部署で検討を重ね、さらに理事会で協議しました。ここに主なものの要旨を報告します。

営農

意見 農業まつりの堆肥の無料配布は、大変良い取り組みだと思ふ。今後は有料化も視野に入れ、JAのイベ

対応 堆肥の無料配布は、酪農への理解を深めてもらう取り組みの一環として行っています。農業まつり以外の配布については、意見として承ります。堆肥が大量に必要な場合、



書面・メールで意見を受け付け

出荷者と共に販売拡大を

じばさんず意を表す必要があるの(本町)を徹底しながら、出荷者と共に出荷拡大に努めていきます。

対応 緊急事態宣言(本町)の発令後、営業時間の短縮や感染症予防対策の実施など、通常営業とは異なる状況が続き、出荷者の皆さまのご協力によって、地域の食を支える拠点として、店舗運営を継続することができました。深く感謝いたします。

意見 出荷者がじばさんずで発行する引き続き、感染症対策



開店前に農産物を並べる出荷者に、検討してほし(上)

対応 出荷者名を記載した商品バーコードの発券システムは、基本的に県内のJA直売所で統一されています。総額表示(内税)は、消費増税に伴って、課税事業者が義務付けられた「総額表示(内税)」に基づいて設定し、

J Aはだの

発行 秦野市 農業協同組合 (神奈川県)

〒257-0015 秦野市平沢477 電話 0463(81)7711(代) 発行責任者 宮永 均 印刷所 (株)JA情報サービス

目次

- 1面：営農・はだの都市農業支援センター・店舗販売関係
- 2面：店舗販売・経済・生産資材関係
- 3面：葬祭・信用・生活福祉・組織教育関係
- 4面：企画・総務関係

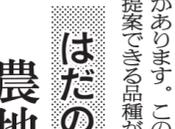
はだの都市農業支援センター

農地利用に向けあつせん

耕作放棄地が多くなっているが、どのように対策しているのか。(上)

意見 農業者の高齢化や担い手不足、鳥獣被害による営農意欲の低下が、耕作放棄地増加の要因となっている。

対応 現在、荒廃農地解消や農地利用に向けて、農地を借りたい方に対して、利用学習



合は、有料で供給している酪農家を紹介します。はだの都市農業支援センターまでご相談ください。

意見 秦野の気候や土壌に合った品種の育成はできないのか。(南)

対応 JAはだのが独自に新しい品種を開発することは難しいですが、秦野の風土に合った品種として、落花生は「改良平立」、大豆は「津久井在来」、果樹はキウイフルーツ「丹沢レッド」などの有望品種

が、有料で供給している酪農家を紹介します。はだの都市農業支援センターまでご相談ください。

意見 耕作放棄地が多くなっているが、どのように対策しているのか。(上)

対応 農業者の高齢化や担い手不足、鳥獣被害による営農意欲の低下が、耕作放棄地増加の要因となっている。

対応 現在、荒廃農地解消や農地利用に向けて、農地を借りたい方に対して、利用学習

か農園(貸し出し)やはだの市民農業塾(修業者への農地あつせん)なども取り組んでいます。耕作の継続が困難になった場合は、「農地銀行制度」の活用や、荒廃農地解消市民ボランティアによるサポートなども案内できますので、はだの都市農業支援センターへご相談ください。

意見 新規就農者の育成は市と連携を取り組みの一つとして、今後も継続して実施していただく予定です。



窓口担当者のスキル向上のため対応コンクールを実施

総務

意見 業や地球環境に大きな影響を及ぼしているため、JAも組織の一員として二酸化炭素排出量削減といった環境保全活動に取り組んでほしい。(西)

対応 環境対策活動として、分解される生分解マルチの利用促進に向けた取り組みを予定しています。

意見 長や係長クラスの職員の退職が目立っている。中には、将来の幹部候補もいたのではないかと、どのように人事育成をしているのか。また、次世代育成支援対策推進法や女性活躍推進法にのっとった計画の進捗(しんちよく)はどうか。(西)

対応 JAはだのホームページにも掲載して、

意見 上地区にある育成センターの跡地は、利活用を検討しているのか。(上)

対応 現在、一部を貸し出ししています。



身近な生活習慣病のリスクに備える保障

NEW 身近なリスクに

特定重度疾病共済

JA共済

20481050139

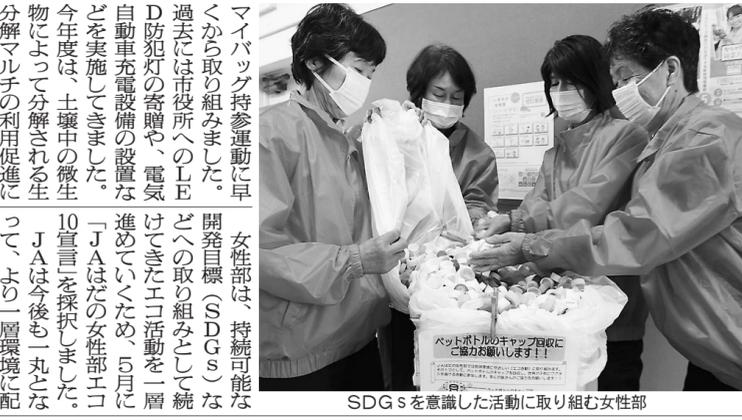
選挙区	大根	本町	東	南	北	西	上	合計
総代定数	88	42	115	82	91	118	64	600
うち女性	13	6	17	12	14	18	10	90

健全な財務基盤による運営

上半期事業報告書の資本比率が15.82%と報告された。大変素晴らしい結果である。引き続き頑張ってください。

意見 上半期事業報告書の資本比率が15.82%と報告された。大変素晴らしい結果である。引き続き頑張ってください。

対応 会への移行について、正組合員の高齢化を理由の一つとするので



SDGsを意識した活動に取り組む女性部

総会から総代会へ

総代会への移行は、2020年9月26日、27日の組合員訪問日配布した「上半期事業特集号」の紙面上で組合員の皆さまにお知らせしました。組織問題審議会からの答申に基づき、正組合員の高齢化や社会情勢、会場収容人数などの諸課題への対応を検討しました。その結果、総代会から総代会への移行を進めていることについて、11月の理事会で決議しました。

総代会移行年度は、2021年度(第58回)からです。

選挙区ごとの総代定数および総代選挙の日程・手続きについては表の通りです。

選挙区ごとの総代定数および女性総代数

選挙区	大根	本町	東	南	北	西	上	合計
総代定数	88	42	115	82	91	118	64	600
うち女性	13	6	17	12	14	18	10	90

総代選出日程(予定)

日程	内容
11月下旬	理事会(総代会への移行総代選挙、総代の役割などの詳細は機関紙「JAはだの」2021年1月号で周知します)
12月上旬	①総代選挙日程 ②総代選挙諸手続きの承認 ③総代選挙諸手続きの承認 ④総代選挙諸手続きの承認
1月下旬	①総代選挙日程 ②総代選挙諸手続きの承認 ③総代選挙諸手続きの承認 ④総代選挙諸手続きの承認
2月下旬	①総代選挙日程 ②総代選挙諸手続きの承認 ③総代選挙諸手続きの承認 ④総代選挙諸手続きの承認
3月上旬	①総代選挙日程 ②総代選挙諸手続きの承認 ③総代選挙諸手続きの承認 ④総代選挙諸手続きの承認
4月1日	総代就任日
5月27日	通常総代会

